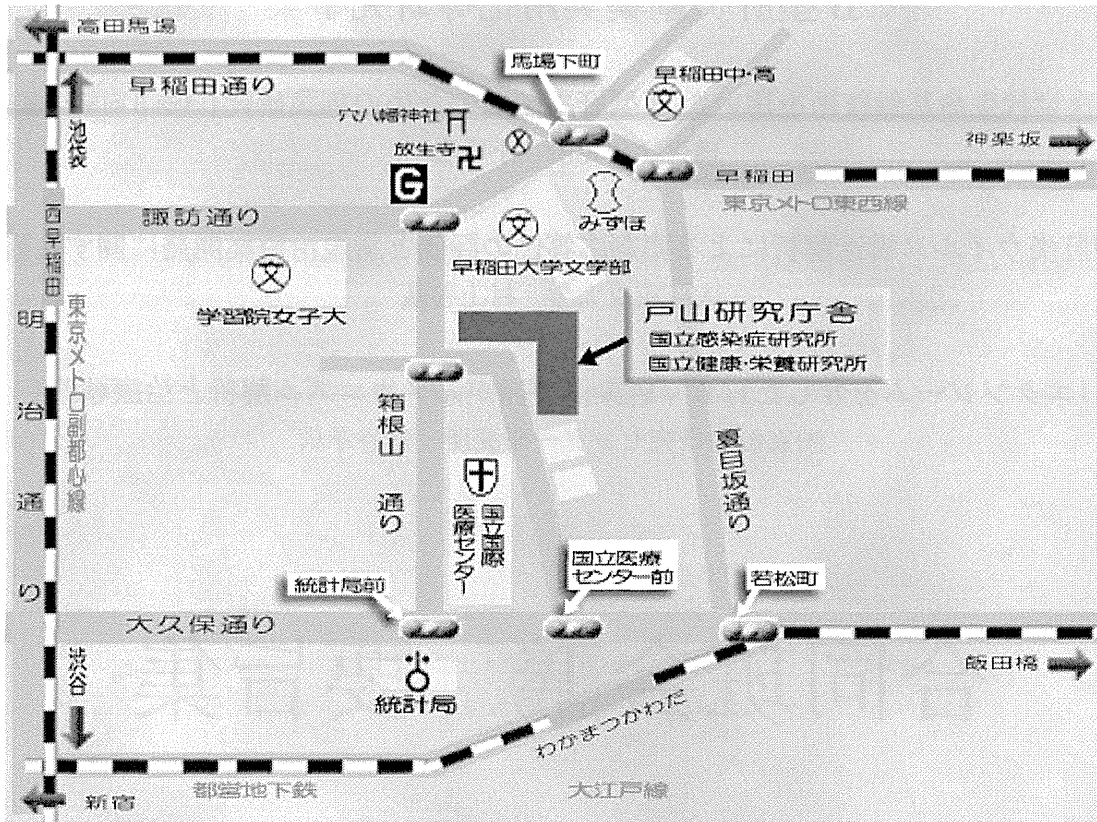


【案内図】



地下鉄東西線、早稲田駅下車（徒歩 10 分）

地下鉄大江戸線、若松河田駅下車（徒歩 10 分）

地下鉄副都心線、西早稲田駅下車（徒歩 15 分）

プログラム

於:国立感染症研究所 戸山庁舎
〒162-8640 東京都新宿区戸山 1-23-1

7月26日(土)

10:00		受付開始		
10:30	～	10:40	代表者挨拶	
10:40	～	10:50	全体の流れ①	理研 小嶋
10:50	～	11:00	全体の流れ②	大阪市大 村上
11:00	～	11:10	全体の流れ③	国立がん研 落谷

Session 1 スクリーニング

(敬称略)

11:10	～	11:25	(1)カプシド形成阻害剤	理研	小川
11:25	～	11:30	類縁体合成	理研	斎藤
11:30	～	11:35	抗ウイルス活性評価	理研/感染研	九十田
11:35	～	11:38	結合部位同定	理研	堂前
11:38	～	11:45	＜質疑応答＞		
11:45	～	11:50	(2)NTCP 阻害剤	理研/感染研	九十田
11:50	～	11:55	細胞解析系	感染研 京大	相崎 明里
11:55	～	12:00	FLC4	慈恵医大	松浦
12:00	～	12:05	耐性ウイルス産生株	浜松医大	鈴木
12:05	～	12:10	比較定量解析	大阪大	金井(永森)
12:10	～	12:15	(3)BNC 阻害剤/転写阻害剤	理研	古谷
12:15	～	12:20	＜質疑応答＞		

昼食配布・連絡事項

12:20 ～ 12:35 (次回小嶋班第6回班会議 11月15日-16日 慈恵医大他)
以下、発表は昼食を取りながら

12:35	～	12:45	(4)RO8191	京大	掛谷
12:45	～	12:50	構造解析	理研	吾郷
12:50	～	12:55	コンピュータ解析	理研	平野
12:55	～	13:00	＜質疑応答＞		
13:00	～	13:05	(5)RNaseH	長寿医学研	豊田
13:05	～	13:10	＜質疑応答＞		

13:10	～	13:20	(6)慢性B型肝炎抗線維化薬	理研	小嶋
-------	---	-------	----------------	----	----

13:20	～	13:25	類縁体合成	理研	斎藤
13:25	～	13:30	構造解析	理研	白水
13:30	～	13:35	毒性評価	感染研 東北大	水上 種村
13:35	～	13:40	コンピュータ解析・インシリコスクリーニング	理研	平野
13:40	～	13:45	(7)劇症肝炎治療薬	理研	小嶋
13:45	～	13:50	＜質疑応答＞		

Session 2 村上班報告

13:50	～	14:00	HBV ウイルスの薬剤耐性	大阪市大	榎本
14:00	～	14:10	HBV の再活性化	大阪市大	田守
14:10	～	14:20	ウイルス変異解析	神戸薬科大	棚橋
14:20	～	14:30	薬剤スクリーニング	中央大	梅山
14:30	～	14:40	in vitro HBV 複製系	大阪市大	村上(早川)
14:40	～	14:45	＜質疑応答＞		

14:45 ～ 15:05 Coffee Break

Session 3 落谷班報告

15:05	～	15:15	エクソソームを介した HBV 感染及び 発がんメカニズム解明と治療戦略	がん研究 センター	落谷
15:15	～	15:25	高感度 HBs 抗原・HBV RNA 測定系の開発	信州大	梅村
15:25	～	15:35	エクソソーム由来宿主因子の細胞増殖分化能 の解明	東大細胞生物 学研究所	宮島
15:35	～	15:45	エクソソームに含まれる宿主因子の同定と 肝がん発症能の解明	東京医科歯科大	仁科
15:45	～	15:50	＜質疑応答＞		

Session 4 新規ターゲット

15:50	～	16:00	(1)ncRNA	理研	鈴木
16:00	～	16:05	HBV 標的 ncRNA	理研	橋本
16:05	～	16:10	(2)臨床検体	埼玉医科大	名越
16:10	～	16:15	(3)TK-NOG 動物実験	慈恵医大	坪田
16:15	～	16:18	(4)LPAT	理研	堂前
16:18	～	16:25	＜質疑応答＞		

Session 5 新規検出法

16:25	～	16:35	(1)スマートアンプ/オメガアンプ	理研	臼井
16:35	～	16:40	(2)PET ETV	理研	渡辺(金山)
16:40	～	16:45	<質疑応答>		

16:45 ～ 16:55 総評

※1日目の<質疑応答>は、2日目の分科会に出席できない方が優先となります。

17:00 ～ 19:00 情報交換会 国立感染症研究所 食堂

19:30 ～ 懇親会 高田牧舎 (東京都新宿区戸塚町 1-101)

7月27日(日)

小嶋班分科会

8:30	～	11:00	(1)スクリーニング
			カプシド、NTCP、RO8191、LAP-D
			(2)毒性評価
			(3)TK-NOG
			HBV 実験用ウイルス、PET、NTCP+膜タンパク、カプシド阻害剤、 線維化(LAP-D)

11:30 ～ 14:00 昼食会 小笠原伯爵邸(東京都新宿区河田町 10-10)

平成 26 年度厚生労働省科学研究費補助金
B 型肝炎創薬実用化等研究事業 合同勉強会

＜プログラム＞

平成26年9月28日(日)

野村コンファレンスプラザ日本橋 5階大ホール B

「B型肝炎ウイルス感染症に対する新規の治療薬の研究・開発」班

(代表：熊本大学大学院 満屋裕明)

「次世代生命基盤技術を用いたB型肝炎制圧のための創薬研究」班

(代表：理化学研究所 小嶋聡一)

10:45-11:15 受付

＜第1部＞ 11:15-14:35 プレゼンテーション (13分) 質疑応答 (10分)

榎本 信幸 「肝病態とHBs抗原量の関連、ならびに核酸アナログの発癌抑止に及ぼす影響と予後の検討」

満屋 裕明 「4'-Modified nucleosides as potential anti-HBV therapeutics」

田中 靖人 「新規抗HBV薬の1次・2次評価～エンテカビル耐性株に対して」

向後 悟 「抗HBV活性を有する4'位修飾ヌクレオシドの合成とその酵素的、化学的安定性」

12:50-13:00 休憩

原口 一広 「HBV逆転写酵素阻害を指向した核酸誘導体の合成研究(2)」

井本 修平 「B型肝炎治療薬を目指した新規核酸誘導体の合成」

安武 義晃 「構造解析に向けたHBV pol蛋白質の安定かつ大量取得の試み」

尾曲 克己 「B型肝炎ウイルス・ポリメラーゼ結晶構造解析のための活性を保持した蛋白質発現系の作製」

14:35-14:55 休憩

＜第2部＞ 14:55-18:15 プレゼンテーション (13分) 質疑応答 (10分)

小嶋 聡一 「OVERVIEW」(5-10分)

平野 秀典 「分子シミュレーションを用いたTGF- β 活性化反応を標的とした肝炎治療薬の開発」

古谷 裕 「バイオナノカプセルを用いたHBVエンタリー阻害剤のスクリーニング」

小川 健司 「B型肝炎ウイルスの複製を選択的に阻害する化合物の探索」

16:25-16:35 休憩

相崎 英樹 「HBV感染培養系の解析」

Delobel Diane 「Developing an easy, rapid and quantitative detection system for HBV using SmartAmp.」

鈴木哲朗、松浦知和、清水弘樹

「B型肝炎患者検体からのHBV遺伝子クローニングと核酸アナログ耐性HBV発現系作製」

坪田 昭人 「ヒト化肝臓キメラマウスの活用法」

18:15-18:25 事務連絡等

19:00-21:00 意見交換会（会場：「シロッコ」（コレド日本橋4F））TEL：03-3272-6337

以上

野村コンファレンスプラザ日本橋 5階大ホール B

〒103-0022

東京都中央区日本橋室町2丁目4番3号

日本橋室町野村ビル5F・6F

「野村コンファレンスプラザ日本橋」（5F 受付）

- ・ 東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅
（A9 出口直結）徒歩 1 分
- ・ JR 総武本線「新日本橋」駅（1 番出口）徒歩 1 分
- ・ 東京メトロ銀座線・東西線「日本橋」駅
（B11 出口）徒歩 7 分
- ・ JR 各線「神田」駅（南口）徒歩 7 分
- ・ JR 各線「東京」駅（日本橋口）徒歩 7 分



厚生労働科学研究費補助金
肝炎等克服実用化研究事業
B型肝炎創薬実用化等研究事業

次世代生命基盤技術を用いた B型肝炎制圧のための創薬研究

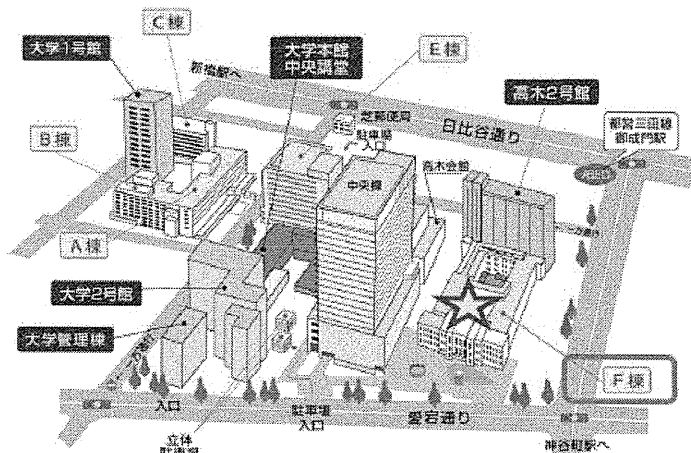
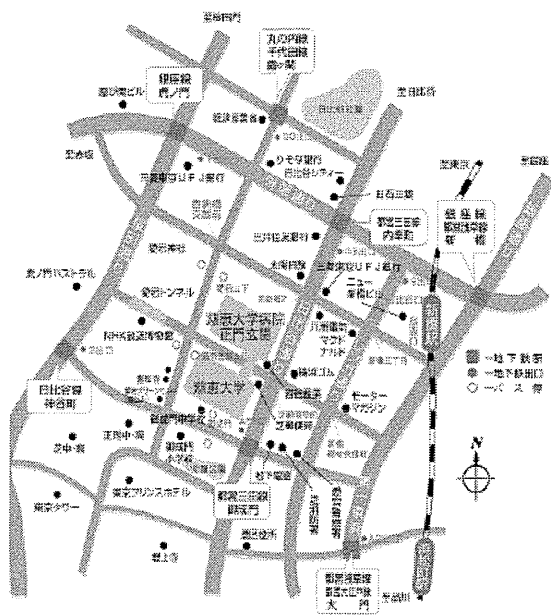
研究代表者
理化学研究所 小嶋 聡一

第6回班会議 要旨集

平成26年11月15日(土)
東京慈恵会医科大学 F棟3階 臨床講堂

世話人 東京慈恵会医科大学 松浦知和

【東京慈恵会医科大学 案内図】



■地下鉄

地下鉄名	乗り降り駅	出口案内	徒歩
・都営三田線	御成門	A5 出口	約 3 分
	内幸町	A3 出口	約 10 分
・日比谷線	神谷町	3 出口	約 7 分
・銀座線	虎ノ門	1 出口	約 10 分
・銀座線・都営浅草線	新橋	8 出口	約 12 分
・都営浅草線・都営大江戸線	大門	A2 出口	約 13 分
・丸の内線・千代田線・日比谷線	霞ヶ関	C3 出口	約 13 分

第6回班会議 プログラム

2014年11月15日(土)
東京慈恵会医科大学
F棟3階 臨床講堂

10:00 ~ 10:10 代表者挨拶・全体の流れ 理研 小嶋

Session1 コアタンパク質カプシド形成阻害抗HBV薬 (敬称略)

10:10 ~ 10:25	HBVの複製を選択的に阻害する化合物の探索	理研	小川
10:25 ~ 10:30	抗ウイルス活性化合物の類縁体展開	理研	斎藤
10:30 ~ 10:35	抗ウイルス活性評価	理研(感染研)	九十田
10:35 ~ 10:45	核酸アナログ耐性ウイルス産生細胞株の樹立とin vitro薬効評価	浜松医大	鈴木
10:45 ~ 10:50	カプシド形成阻害抗HBV候補薬IPA (IsoPhthalic diAmide)化合物の構造生物学的解析	理研	白水(新野)
10:50 ~ 11:10	質疑応答		

Session2 侵入阻害抗HBV薬

11:10 ~ 11:20	NTCP定量系の構築と測定および新規化合物評価系の構築	大阪大	金井(永森)
11:20 ~ 11:30	ヒト肝癌細胞のNTCP発現	慈恵医大	松浦
11:30 ~ 11:40	抗ウイルス活性評価のための細胞培養系の解析	感染研	相崎
11:40 ~ 11:50	BNCを用いたNTCP非依存侵入阻害剤NIEI (NTCP-independent Entry Inhibitor) の探索	理研	古谷
11:50 ~ 12:10	質疑応答		

12:10 ~ 13:00 昼食 (小嶋より事務連絡)

Session3 cccDNA消去抗HBV薬

13:00 ~ 13:15	cccDNA消去・抗HBV薬候補剤CDE (cccDNA Eliminator)の設計・創製・ケミカルバイオロジー研究	京大	掛谷
13:15 ~ 13:20	インターフェロン受容体2の活性化機構の探索	理研	吾郷
13:20 ~ 13:25	分子シミュレーションを用いたcccDNA消去・抗HBV薬候補剤CDE (cccDNA Eliminator)の探索	理研	平野
13:25 ~ 13:30	薬剤化合物の標的タンパク質部位解析	理研	堂前
13:30 ~ 13:35	非環式レチノイドによるIFN抗ウイルス作用の増強効果	岐阜大	清水
13:35 ~ 13:55	質疑応答		

Session4 作用機序および薬物動態

13:55 ~ 14:05	スマートアンプを用いた簡易HBV DNA測定法開発	理研	臼井
14:05 ~ 14:15	トランスクリプトーム解析による病態解明と標的同定	理研	鈴木
14:15 ~ 14:20	治療薬候補化学物質の安全性・毒性評価に資する研究	東北大	種村
14:20 ~ 14:25	TK-NOGマウスを用いたin vivo抗ウイルス活性評価	慈恵医大	坪田
14:25 ~ 14:30	核酸アナログ製剤の治療効果に寄与する宿主因子の解析	埼玉医科大	名越
14:30 ~ 14:35	PET分子イメージングによる薬効評価・薬物動態研究	理研	渡辺(金山)
14:35 ~ 14:55	質疑応答		

14:55 ~ 15:20 コーヒーブレイク

15:20 ~ 16:20 グループディスカッション

16:20 ~ 16:30 総評

17:00 ~ 19:00 意見交換会(東京慈恵会医科大学 カフェテリア・リーベ/高木2号館B1へ移動)

19:30 ~ 懇親会(有志) 新橋「魚金2号店」 電話 03-3431-6662

